

記念事業紹介

創立150周年の周知

- ・横断幕の作成（校庭側に16m、六中側に7m）
- ・チラシの作成
- ・のぼり旗の作成（校庭の小曾木街道沿い、七小発祥の地：高德寺、常秀院、聞修院に設置）



記念誌・記念品の作成

- ・150周年記念誌を800冊作成
- ・航空写真、クラス写真の撮影
- ・クリアファイル
- ・記念タオル



宿谷家日記 解説と製本

- ・令和3年に宿谷家より、明治6年から大正2年までの19冊の日記が発見されたことを契機に解説作業を実施  
解説協力者：郷土博物館、青梅市古文書研究会
- ・令和3・4年度に合計25回にわたる解説会を実施し、明治6年の1冊を解説
- ・その後、編集作業を経て、翻刻版150冊、現代語訳版300冊を製本して、令和5年9月に発行

※解説、製本作業には青梅佐藤財団様より多大なご支援をいただきました。ありがとうございました。



郷土資料室「いろり庵」のリニューアル

- ・140周年記念事業時から、150周年記念事業において、いろり庵に資料を提供して下さった方の芳名板を作成
- ・新たに昔の学校にまつわる写真など、当時の様子が分かる資料を公募
- ・式典当日は資料のいくつかを体育館後方に展示
- ・式典後は旧PC室に展示予定



150周年記念の歌の作成

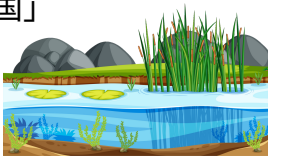
- ・7月上旬に日本のポップロックバンド「wacci」のメンバーで、青梅市出身の橋口洋平さんにお越しいただき、歌を作る上でのポイントなどを教わる
- ・7月中旬に、児童会で、全校児童にキーワードとなる言葉を公募 公募されたキーワードを元に、児童会及び児童会担当で、歌詞を作成し、メロディ及び編曲を、七小教職員が行う
- ・10月に全校児童に披露 ・式典で地域に披露



記念事業紹介

「みどりの国」ビオトープづくり

- ・令和4年12月より飼育栽培委員会児童と担当教員により、校舎裏「みどりの国」の池内の植物等を撤去
- ・令和5年4月より、専門家によるアドバイスをもとにビオトープづくりに着手
- ・7月 川鍋養鶏場付近の休耕田の刈り込み作業  
学童保育に通う児童と教職員で、ビオトープ内に石を入れる作業
- ・8月 川鍋養鶏場付近の休耕田の土の掘り起こし作業  
掘り起こした土を、土嚢袋計250袋に入れ、学校に運搬しビオトープ内へ入れる  
同時に、ビオトープ内に、業者により、川砂利2立米を入れる
- ・9月 講師（久保田潤一氏）による全校児童への環境教育ワークショップを実施
- ・10月 講師による4～6年生への2回目のワークショップ及びビオトープ内作業を実施



～今後の予定～

- ・周辺の植栽 飛び石等を入れ、ビオトープ内で観察できる環境作り
- ・電源ボックスをビオトープ横に設置 トレイルカメラを設置
- ・1月末 ビオトープ完成式典を実施



子供たちによる作業



東側3階トイレをペンキでリフォームする活動

- ・7月 おやじの会に活動を依頼
- ・11月 計画案を協議予定
- ・12月 作業予定



その他の150周年記念事業

- ・スポットライト購入
- ・150周年記念動画作成
- ・七小アクアリウム整備

他



☆実行委員会の活動紹介☆  
～地域・保護者が中心となって作り上げた150周年！～

令和4年の1月に「150周年準備委員会」を立ち上げ、同年4月に実行委員会を組織し、約2年、計10回以上の打ち合わせを重ね、本日を迎えました。